



Sabesp、コントロールルームにEmerald、Boxillaの KVM over IPマトリックスを導入



導入企業:

Sabesp

....

ブラジル

業種

行政機関、廃棄物管理

導入製品:

Emerald/Boxilla

導入背景

Sabesp (サベスピ) は、サンパウロ州が所有するブラジルの水道・廃棄物管理会社です。同社は、サンパウロ市およびサンパウロ州内645の自治体のうち363の地域において、住宅、商業、産業向けに上下水道サービスを提供しています。

Sabespは、新たなコントロールルームと指揮系統の運用をゼロから構築するために公開入札を実施し、大手エンジニアインテグレーターがプロジェクト全体を受注しました。その後、KVMマトリックスシステムに関するすべての要件を満たすソリューションの選定においてインテグレーターが困難に直面したため、SabespはBlack Boxに相談を持ちかけました。

課題

コントロールルームは組織にとって業務の中枢を担う重要な拠点です。 効率的な構造を備えたコントロールルームは、日々の業務を計画・管理・分析から復旧まで可能とします。

制御室では、従業員が状況を的確に管理するために、情報と通信へ即座にアクセスできる環境が求められます。

また、従業員が現場以外で勤務する場合でも、制御室のサーバーに対して、現場と同等の速度・効率・操作性・柔軟性でアクセスできる必要があります。

ユーザーのニーズに対応し、全体の生産性を向上させるために、Sabespはオペレーターがどこからでも作業できるよう、固定されないフリーのワークステーションの導入を検討しました。

エンドユーザーにとって安定したグラフィック性能とUSBの安定した動作は必須条件であり、シームレスな切り替え体験も求められました。 本ソリューションには、全ユーザー端末でUSBウェブカメラおよびUSBヘッドセットをサポートする必要がありました。

主要な要件には、パフォーマンス、管理性、柔軟性が含まれていました。 システムは、ユーザーがローカル環境で操作しているかのような体験を再現 できる性能を備えている必要があります。

LDAPとの管理統合により、ユーザーはPCで使用している認証情報を使ってシステムにログインできるようになり、これは導入の大きな決め手となりました。本ソリューションには、ユーザーが任意の場所・端末から制限なく自分のPCへアクセスできる柔軟性が求められました。

解决策

Black Boxの営業担当Gilson Leonardo氏は、インテグレーターと連携し、コントロールルームの構築に向けてIPベースのKVMマトリックスソリューションを提案しました。

全30台のユーザーステーションには、標準構成として2台のモニター、ウェブカメラ、USBヘッドセット、キーボード、およびマウスが搭載されています。 各ユーザーステーションは、IPネットワークを介して、Emerald SE Dual DVIレシーバおよびトランスミッタを通じて、30台のリモートサーバーそれぞれに接続可能です。

USB 2.0接続に必要な帯域を確保するため、各端末にEmerald製フルスピードUSBエクステンダーが追加されています。

システム全体の監視および制御には、冗長構成のKVM Boxilla Managerが2台使用されています。

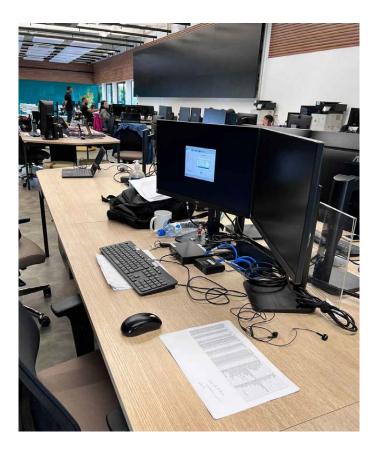
BoxillaをActive Directoryと統合することでユーザー権限ポリシーを管理 し、レシーバー側ではユーザーがCPUに直接接続しているかのようなシーム レスな操作体験を提供する構成が想定されています。これにより、ユーザーは 任意の場所から自由に作業でき、柔軟なオフィス環境の要件を完全に満たすことができます。

導入前の段階で、インテグレーターおよびSabesp社はBlack Boxに招かれ、Emeraldソリューションの全機能とUSB対応能力(ウェブカメラおよびヘッドセットを含む)を紹介するデモンストレーションが実施されました。デモ終了後、両者はEmerald KVMエクステンダーによる制御室向けソリューションの機能とパフォーマンスに非常に感銘を受け、導入に向けて前向きな姿勢を示しました。

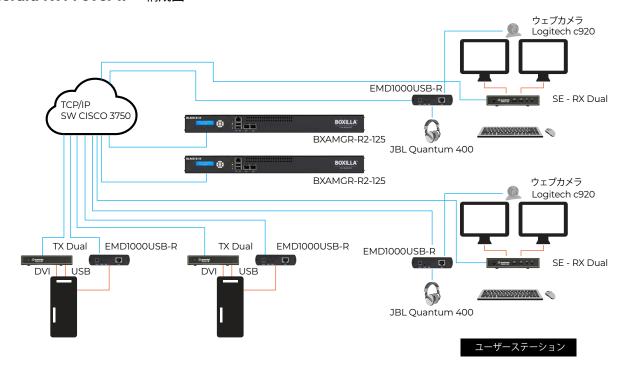
最終的な構成は、以下のページ2に図示されています。







Emerald KVM over IP - 構成図





導入効果

KVM over IPマトリックスは「戦略的認知管理(Strategic Cognitive Management)」と呼ばれるエリアに設置されており、現在まで非常に安定したパフォーマンスを発揮しております。すべてのユーザーがどこからでも自由に作業できる柔軟なワークプレイス環境を提供しています。

すべてのCPUがキャビネット内に集約されているため、騒音と発熱が大幅に抑えられています。

また、CPUはアクセス制限と環境管理が施された保護されたデータセンター内に安全に格納されています。

このデータセンターでは、機器の整理、保守、修理が容易に行えます。

Black BoxのKVM-over-IPソ リューションEmeraldは、従業 員にとってモダンで柔軟性の 高いダイナミックな作業環境 を提供するというニーズを完 全に満たし、ワークステーショ ンへのアクセスを円滑にしまし た。

そすべての導入フェーズにおい てサービスを提供し、その成果 は非常に優れたものとなりま <u>した。</u>

アレクサンドレ・ドミンゲス・マルケス 東部運用技術部 部長 (MLE) このシステムは、ウェブカメラやヘッドセットに対応したUSB 2.0の透過的なサポートにより、快適で洗練されたユーザー体験を提供します。

ユーザーは1台のレシーバーから複数のコンピューターにアクセスできるようになり、デスク上はすっきりと整理された快適な作業環境が実現されています。

Sabespは、Black Boxのソリューションがモビリティ、セキュリティ、パフォーマンスの面で期待を上回ったと満足しています。

今日では、ユーザーはより高いモビリティを得て、機能を損なうことなく、どこからでも業務を行うことが可能となりました。

現在Sabespは、モビリティ、柔軟性、管理の容易さ、サービス、関係性、設置、 トレーニングといった面で多くの利点があります。

同社はシステムのパフォーマンスにも非常に満足しており、ネットワークへの影響は一切なく、音声も映像もまるでPCに直接接続されているかのような品質で動作しています。

44 私たちのニーズは、チームが作業ステーションやデスクトップへのアクセスに物理的・論理的な変更を加えることなく、業務の進め方を柔軟かつ俊敏に変えられる、現代的な作業環境を提供することでした。この実現を可能にしたのが、Black BoxのKVM-over-IPソリューション「Emerald」テクノロジーです。

高性能かつ優れた接続性に加え、導入初期から設置、トレーニング、アフターサービスに至るまで、高品質な高いサービスを提供してくれました。

シルビオ・ロシャ・ダ・シルバ 情報技術部門責任者

ブラックボックスについて

Black Box®は、あらゆる業界の企業に対して、最先端のテクノロジー製品と世界水準のコンサルティングサービスを提供する信頼のITソリューションプロバイダーです。

当社のグローバルな展開力と深い専門知識により、人・アイデア・テクノロジーを結びつけ、現実のビジネス課題を解決することで、お客様の成功を加速させます。

